

富士だより

令和5年度 10月号

No. 384

台東区立富士小学校
校長 松井 啓史

台東区浅草4-48-9
TEL 3874-9361

コンピテンスを育てる

副校長 保刈 栄紀

富士小は本年度、東京都人権尊重教育推進校（一年次）として「豊かな関わりから自分や他者のよさを認め合い、互いを大切に作る児童の育成」を研究テーマに人権教育の研究をしています。6月に4年1組伊藤主任教諭が国語科で、7月に2年2組森（織）主任教諭が特別の教科 道徳科で、9月に3年2組大出教諭が総合的な学習の時間で研究テーマに基づいた手だての実証授業を実践しています。

人権教育では資質能力を育てることが大切ですが、この資質能力（コンピテンス）について、マクレランドさん（1973）は、学力テストなどの数値の結果からは、社会に出たときの職務の成果や生活における成功が予測できないことや、マイノリティや女性、低所得層などのバイアスがかかることから、そのようなことを極力少なくするような変数として提唱しています。日本では数値で測る学力テストの結果こそが学力であると知識に着目する傾向が見られましたが、令和2年度からの小学校教育ではこの資質能力を育てることが中心に謳われています。スペンサーさんらによると資質能力（コンピテンス）は知識やスキルという外層だけでなく、価値観や態度、自己の概念からなる中層、自己の核をなす特性や自らを駆動させる動機の層の同心円で形成されているようで、本校の授業においても子供の動機をどう高めるか、どのように態度に表させるかなどに着目した研究へと変化してきています。

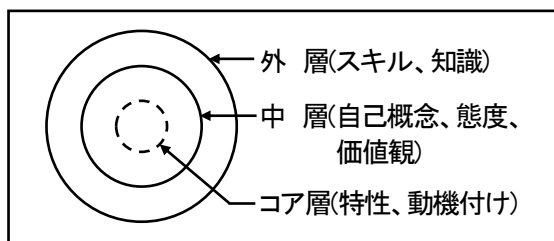


図 コンピテンスモデル(Spencer&Spencer,1993;磯崎,2014)

9月の授業でご指導くださった台東区教育委員会の松村英治指導主事は、資質能力を育てるためには探究するための課題をどのように設定するかが鍵になると教えてくださいました。これからも授業を研究することを通して教員の力量を高め、富士小の子供たちの資質能力をより一層豊かに育てていきます。

今月もどうぞよろしくお願いたします。

10月行事予定

1 日	都民の日	16 月	クラブ活動 学校説明会
2 月	委員会活動 避難訓練	17 火	区連合運動会
3 火	校外学習(3年)	18 水	校庭開放予定日
4 水	タバコ出前授業(6)	19 木	
5 木	なかよし班	20 金	赤十字出前授業(5・6年)
6 金	連合運動会リバーサイド練習(6)	21 土	土曜授業 校庭開放予定日
7 土	校庭開放予定日	22 日	
8 日		23 月	校外学習(2)
9 月	スポーツの日	24 火	
10 火	この日より冬服	25 水	校内研究日
11 水	校内研究日	26 木	
12 木	校外学習(1年)	27 金	食材体験(3年)
13 金		28 土	
14 土	幼稚園運動会	29 日	馬道地区大運動会
15 日		30 月	
		31 火	

生活指導目標・・・正しい話し方や聞き方をしよう

保健指導目標・・・目を大切にしよう

給食指導目標・・・よい姿勢で上手な食べ方をしよう

子ども会校庭開放10月担当は2年1組、2年2組です。開放日は10月7日(土)・11日(水)・18日(水)21日(土)です。

5年生 霧ヶ峰移動教室

5年生が、9月5日(火)～7日(木)に2泊3日で霧ヶ峰移動教室に行ってきました。天候の心配がありましたが、奇跡的な回復を見せて、全ての行程を無事に行うことができました。教室に飾っていた、てるてる坊主のおかげかもしれません！

1日目は牧場にて乳しぼり体験等を行い、2日目には登山やキャンプファイヤー、3日目には紙漉き体験でうちわ作りなどを行いました。山の頂上からは東京では見られないような雄大な自然を臨むことができ、感激した様子でした。また、念願の小学校生活最後のキャンプファイヤー(日光では行わないため)をできた時は大盛り上がりで、忘れられない大切な思い出となりました。



なかよし班活動

昨年度は、新型コロナウイルスやインフルエンザの蔓延により、なかなか活動することができませんでした。今年度は、手洗い消毒を心がけながら活動しています。

毎回6年生が1～6年生がどうしたら楽しめるかを考えながら、計画を練り、準備をしています。クラスの友達だけでなく他学年の人と楽しく遊び、声を掛け合い、いろいろな交流が生まれている様子がたくさん見受けられます。

これからも学校のリーダーである6年生の活躍に期待です。

